

各務原市 ICT 支援員配置及び教育ヘルプデスク等業務委託 評価項目一覧表

No.	評価項目	評価事項	配点
1	各務原市における事業展開	① ICT 支援員等の人数が十分確保できるか。大規模な設定変更作業が集中的に必要な場合、短時間での作業完了に向けたスケジュール調整を行う等、学校や市の希望に対応できる体制となっているか。	
		② 教育補助員としての資質を有している ICT 支援員等を配置できるか。	
		③ 学校や市教育委員会との連携が図られる体制ができているか。	
		④ ICT 支援員等の配置回数を年間 940 回以上（R8 は 1070 回以上）としたとき、貴社が提示する見積額の中で、可能な配置回数は何回か。	
		⑤ 教職員向けのヘルプデスクとして、迅速に対応できる連絡体制を整えられているか。	
		⑥ ICT 機器の障害対応が十分にできる知識、技能を有した人員を配置できるか。	
2	ICT 支援員等の研修体制及び研修内容、業務状況の把握	① 学校配置前の研修は、十分に行われるか。	
		② 業務委託期間中の研修は、十分に行われるか。	
		③ ICT 支援員等の業務状況を把握するために、定期的に ICT 支援員等の評価を適切に行っているか。また、フィードバックの方法とその内容については十分であるか。	
		④ 業務の未熟な部分に対するフォロー研修及び指導は、十分に行われるか。	
3	ICT 支援員等のトラブル等に対する指導体制及び対応	① ICT 支援員等の健康面や精神面のサポート、交通事故や病気、怪我の対応は十分に行われるか。	
		② 学校における ICT 支援員等の評価が思わしくない場合（態度・意欲・支援力・支援内容・授業以外での職員室や放課後の過ごし方等）の対応については十分に行われるか。	
		③ 学校からのクレームへの対応は十分に行われるか。	
		④ 労使間のトラブルを含む危機管理体制が整っているか。	
4	セキュリティ対応	セキュリティ管理については、会社としてどのように扱われているか。	
5	情報セキュリティ情報モラル教育に関わる支援	① 教員向けの研修は、実例を挙げ、実態に応じた内容の支援か。	
		② 児童生徒向けの授業は、県内、市内等で起こった事例等をもとに各学校の実態に応じた内容の支援か。	
		③ 年間を通じて計画的な研修や支援を行えるか。	
6	ソフトウェアライセンスの納入	① 導入するソフトウェアの機能は適切か。	
		② 全教員が令和 7 年 4 月初旬から利用するための支援体制は適切か。	
		③ 令和 7 年 4 月初旬から活用するためにアカウントは発行できるか。	
7	準備期間（契約締結日～令和 10 年 3 月 31 日）における教育委員会や学校との協議や支援のあり方	令和 7 年 4 月からの本格的な支援に関わって、準備期間において、教員の ICT リテラシーを踏まえ、学校 ICT 活用推進計画の作成はどのように行われるか。また、iPad 等の（ICT 機器）活用の際して、どのような支援を行うことができるか。	
8	その他	本市に対する有用な追加提案事項、副次的な効果・価値創造の提案等を行うことができるか。	
9	経費見積	本事業費の上限額 294,549,200 円（税込）以下であること。	